

消化管生検組織中のアミロイドA定量で AAアミロイドーシスの診断が可能である

研究分担者: 自治医科大学臨床検査医学 山田 俊幸

図 生検組織中AA定量値
(ng SAA相当/mg組織)

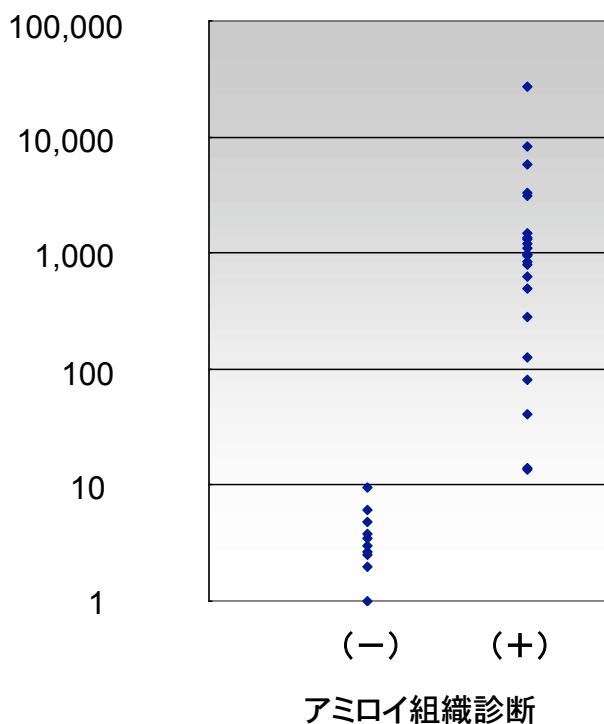


表 アミロイドーシス陽性12例における
生検組織3部位の陽性率評価

3部位とも陽性	58.3%
2部位が陽性	33.3%
1部位のみ陽性	8.3%

アミロイドーシス陽性12例、陰性10例
においてAA定量値10 (ng/mg組織)を
カットオフにした場合の診断効率

感度	100%
特異度	100%

解 説

1. AA蛋白定量はアミロイドーシスの診断に有効である (図)。
2. 組織診断は部位によって見逃す確立があるが、AA定量は適切なカットオフを設ければ感度、特異度とも完全となる (表)。